

夏のお知らせ part2



合格を決める
夏がやってくる！



わかぎり21

期講習

ガイドブック

特集

01



わかぎりの夏期講習とは？

夏の準備がどうして合格に直結するのか、
夏期講習の魅力をたっぷりお伝えします！

特集

02



講習内容のご紹介！

気になる全講習内容をくまなく紹介します。
既に予約した方も、まだ悩んでいる方も要チェックです。

特集

03



夏休みの過ごし方 Q&A

受験前の大変な夏休み、わかぎりに届く質問をピックアップ。
不安を取り除き、充実した夏に備えましょう。

わかぎり21の夏期講習

わかぎり21 グループ（池袋校・青山校・三鷹校）では、日頃より年間学習カリキュラムにそって、お子さまに無理のない学力・能力・適応力の向上を目指しており、夏前までの時期は年齢ごとの基礎力完成に主眼をおき、夏以降はその基礎力をもとにした応用力を養成しております。特に夏はお子さまが大きく伸びる時期。教室では、年少児より年長児までを対象に、夏期講習を実施いたします。年長児向けは夏休み前半の『領域完成講習』、後半の『志望校別特訓講習』に分かれています。これまでの学習を定着させ、志望校別の特訓を行い、秋の本番に向けた準備を行います。年中児や年少児に向けても全体的にこれまでの学習を定着させるための講習をご用意しております。それぞれペーパーを使って、実物を用いて、総合的な学習を授業形式で行なっています。それでは、以下に学年別のご案内をさせていただきます。



年長児

わかぎりの夏期講習は、領域完成講習で苦手分野を克服してから、志望校別特訓講習で実戦力を身につけて、秋の入試直前期を迎えるようカリキュラムを組んでおります。今まででは基礎固めの時期でしたが、その中でお子さまが苦手とする分野や単元も出てきたことでしょう。そこで7月下旬の領域完成講習で苦手分野を得意に変えることが大切です。そして、8月からの志望校別特訓講習で実戦に対応できる力を養う時期に入ります。ペーパー重視校やノンペーパー重視校など小学校によって試験内容はさまざまですから、志望校に合わせた内容や形式で学習を進めていきましょう。有意義な夏を過ごすために、お子さまにとって必要な講習を選択し、夏期講習を効果的に受講してください。



年中児

年長児の夏期講習の多さに驚いた方もいると思いますが、1年はあっという間です。そのためにも、年中児もここからの過ごし方が大切だといえます。年中児の7月までのカリキュラムは小学校入試に対応する基礎の力を培う内容となっています。ですから、苦手な分野は夏までにきちんと克服する必要があります。そして、9月からは夏までの学習を踏まえてより実戦的な内容へと移行していきます。夏期講習では今までの復習を行う年中児実力養成講習と秋以降の先取り学習を行う年中児実力完成講習を開催しますので、「できる」という気持ちを大きく持って秋からの学習を進められるようにしましょう。



年少児

2年保育の幼稚園入試合格を目指す年少児も受験学年ではありますが、夏になったから今までの2倍・3倍の勉強をさせてくださいと言うわけではありません。先生のお話を聞くことや挨拶・お返事などの基本的な部分は7月までの講習で身につけられたと思います。そしてこれからは、幼稚園受験を意識してより実戦的な練習をする必要があります。夏期講習ではこれまでの授業ができるようになったことを確かめると同時に、幼稚園受験で必要な面接練習や個別審査なども取り入れた年少児短期集中特訓を実施します。万全な態勢で入試本番を迎るためにも、この夏に準備をしっかりと行いましょう。

受けたい講習が決まったら！

お申し込みから当日までの流れをご紹介



✓ スケジューリングをしましょう

受講必須の講習、気になっている講習、通っているクラスの振り替えになっている講習など、優先順位を決めながら、スケジュールを調整してください。予約をした後に、「毎日講習になってしまっていた！」なんてことも。無理のない範囲で、優先度の高い講習から埋め込んでいくことがお勧めです。時間や開催会場に注意して、お知らせを参考にスケジューリングをしてみましょう。どの講習を取ればよいかわからない場合は各校の担当の先生にアドバイスを受けてお決めになることをおすすめいたします。

✓ 夏期講習サイト内 WEB フォームからお申込みください

お申し込みは、別紙の QR コードより必要事項をご入力の上、お申し込みください。お申込み後、ご登録いただいたアドレスにお申し込みの詳細やご案内のメールをお送りいたします。

※満席の講習は表示されません。キャンセル待ちは承っておりませんので、ご希望の講習は定期的に HP にて空きをご確認ください。

※各講習日程は、別紙をご覧ください。

✓ 体調を万全にして頑張りましょう

夏期講習期間は、普段とは違い、長時間・連日講習が続きます。夏の暑さに負うことなく、最後まで頑張ることができるパワーが必要です。

体調を万全にして、元気にわかぎり 21 に来てください。先生たちも楽しみに待っています。



各講習の詳細は次のページから



年長児 領域完成講習のご案内

目的

①苦手分野を得意に変えること / 得意分野をさらに伸ばすこと、②持久力や精神面を強化すること、③達成感と自信を持たせることの3点を目的として実施します。

内容

ペーパー領域及びノンペーパー領域において、今まで培ってきた能力を短期集中により、入試レベルに引き上げるための領域別講習です。

いずれも入試頻出のものとなっておりますので、今まで受けた模試の結果や普段の授業の状況、志望校の入試に必要な内容などを元に、お子さまに必要な講習を選択して、受講していきましょう。※各講習の日程は別紙をご覧ください。

P1

ペーパー全領域確認講習

内容

国立 / 私立小入試で出題されている数量・図形・記憶・常識・推理など、ペーパー分野全領域の総確認を行います。この講習を通してお子さまの得意分野 / 苦手分野を明確にすることで、本番に向けて効率的な準備ができるようになります。

家庭学習のポイント

ご家庭で領域別のプリントを行う際は、必ずしも1枚ごとに全てを解く必要はありません。1領域数問で構いませんので、できるだけ多くの領域を勉強することも大事です。

推薦教材

新特訓シリーズ : ⑪直前期の総仕上げ

P2

図形特訓

内容

回転・重ね・対称(折り重ね・鏡・切り抜き)・構成など図形領域全分野を特訓する講習です。この講習では難度の高い図形領域の問題を繰り返し解くことにより、合格の鍵ともいえる力を身につけさせます。

家庭学習のポイント

図形的なセンスは遊びの中で身に着けることもできます。頭を使って組み立てるブロックやパズルなどのおもちゃを使ってお子さまと遊んでみることも重要です。

推薦教材

新特訓シリーズ : ④座標(位置) / ⑥回転図形 / ⑩図形の応用

P3

スピードアップ特訓

内容

出題数の多いペーパー重視校の対策に必須の講習です。「速さ」「丁寧さ」「解き方の工夫」などに着目して処理能力の向上を目指します。短い制限時間内で解くための工夫やコツをアドバイスし、より多くの問題を解く力を身につけさせます。出題数の多い私立ペーパー重視校、筑波小のように制限時間の少ない国立小学校対策に必須の講習となります。例年、すぐに締切になる人気講習ですので受講を希望される方は早めの申込をお願い致します。

家庭学習の
ポイント

まず○や△の印などを速く描けるように練習しましょう。またご家庭でもペーパーの時間を計るようにし、後日再度同じ問題を解いて、時間が速くなったら褒めてあげましょう。

推薦
教材

新 55 ドリルシリーズ :④点結び 応用⇒発展編 /⑥系列完成 応用⇒発展編

N1

論理・探究

内容

参加者の論理性を高めるための授業を展開、実験や試行錯誤を通して解答を導くための方法を学びます。そして、新しい疑問を子どもたちから発信してもらい、それを解決するための取り組みも合わせて行います。個別審査だけでなく、新傾向のペーパー問題にも対応できる考える力を養います。

家庭学習の
ポイント

身の回りで感じた疑問や課題を大切にし、その解決策を自分で考えて実行できるようにしましょう。



N2

口頭試問・発表

内容

小学校入試で最も重要な「話す力」と「聞く力」を身につける講習です。質問に対して、適切な解答ができるかが大切です。先生とのお話の練習や、お友だちの前で発表する機会を設け、しっかりと相手の話を聞く力、自分の言葉で論理的に伝える力を養います。

家庭学習の
ポイント

言語能力の発達は実生活におけるコミュニケーションが最も重要です。子どもが言う前に先回りして言ったりやったりすることを我慢し、子どもの自主性を伸ばすことが重要です。

推薦
教材

カードで学ぼうシリーズ：カードで学ぼう個別審査・口頭試問

N3

集団活動・行動観察

内容

グループに分かれてゲームなどを楽しみつつ、場面や状況に合った適切な行動を学ぶ講習です。入試では積極性や協調性も重要ですが、加えて行動の切り替えやルールを理解し、守る姿勢が見られます。講習ではたくさんのお友だちと関わり合い、本番に必要な力を身に着けます。

家庭学習の ポイント

行動観察では、指示の理解はもちろん、お友だちへの言葉かけなど、小学校生活を営むための集団ルールが身についているかを見られます。ご家庭では、トイレに行く際やお買い物をする際も自らアクションを取らせるようにするなど、多種多様な実体験をさせて、考える力や人と接するための力を身につけることができるようしましょう。

N4

運動・指示行動

内容

クマ歩きやサーフィットなど、身体全体を使いつつ、指示通りに行動できるように訓練します。待つ姿勢や返事の仕方も含めてメリハリのある行動を身につけることができます。

家庭学習の ポイント

右図を参考に上手に体を動かすためのベースとなる
体幹を鍛える練習をしましょう。



①腕をしっかりと曲げ、両膝を伸ばしてお腹に力を入れる
②お尻が高くなりすぎないように保ちながら30秒間静止する。

N5

制作・巧緻性

内容

切る・貼る・塗る・ちぎる・結ぶ・ねじるなどの基本動作を利用した立体制作を中心に指示理解の向上や手先の巧緻性上達のポイントなどを指導していきます。

家庭学習の ポイント

制作の基本となる基本動作を素早く取り組めるようになるまでは毎日練習しましょう。また手際良い作業のために日頃から学習スペースを整理する習慣を身につけさせてください。

推奨 教材

制作絵画シリーズ：受験制作12か月／制作キットA B C D
巧緻性強化キット（ちぎり・はさみ・ねじり）

N6

個別審査

内容

ペーパーを使わずに個別形式で学力テストを行う学校向けの総合対策講習です。様々な問題を筆記用具の変わりにおはじきや積み木、パズルなどの具体物や言語を用いて答えます。

家庭学習の ポイント

個別審査の問題には試行錯誤が必要な問題や正解が一つではない問題が存在します。柔軟な思考や論理的な発言力が必要なため、普段の生活の中で発言する機会を多く持ちましょう。

推奨 教材

カードで学ぼうシリーズ：カードで学ぼう図形総合 / カードで学ぼう個別審査・口頭試問 / カードで学ぼう 1st step / カードで学ぼう 2nd step

SP

実力完成講習

※池袋校 受験総合コース会員 8月分授業

内容

夏のペーパー・ノンペーパー学習の総まとめを行います。受験で必要な領域（数量・図形・記憶・常識・推理）を網羅的に対策します。ノンペーパーは制作絵画・運動・行動観察・口頭試問など3日間でバランスよく学習をします。講習で学習した部分を確認しつつ発展させていきますので、9月以降の課題発見にもご活用ください。

SP

ペーパー特訓 100

内容

3日間で数量・記憶・図形・推理・運筆・指示理解のペーパー100枚に挑戦します。少人数指導で、個々に合わせたペースで進めていきます。応用問題にも十分対応できる柔軟な思考力につけるために、しっかりと基礎を作った上で難度の高いペーパーに取り組みます。弱いところをいろいろな角度から徹底的に指導します。同じプリントを保護者の方にもお渡ししますので難しかった問題は繰り返し復習し、理解を深めましょう。

SP

ノンペーパー集中特訓

内容

ノンペーパー集中特訓は小学校受験で重要な絵画、口頭試問、行動観察、運動、制作、個別審査の6つを6時間×3日間で行う短期集中特別講習です。普段とは違う環境で多くのお友だちと一緒に長時間かつ多分野のお勉強をすることにより、本番に直結する能力を身に着けます。夏休み後半に実施する夏期合宿に参加できない方はノンペーパー分野に絞って、合宿と同等の成果が期待できるこちらの集中特訓にお越しください

SP

夏期合宿

内容

わかぎり21夏の人気イベントが復活！2泊3日の宿泊行事です。身の回りのことは自分で行う、困ったときはお友だちと助け合うなど受験生としての自立と協調性を伸長する3日間です。ペーパー学習はもちろん、宿泊行事ならではの自然体験やお楽しみ会など楽しみながら力を身につけます。親元から離れて生活する機会は教育的に見て非常に意味のある体験です。こうした経験を積むことによって年齢相応の自立した行動がとれるようになってきます。このような貴重な経験を持たせることはこの夏休みにしかできないことです。人気のイベントとなりますので、ご希望の方はお早目にお申込みください。

年長児 志望校別特訓講習のご案内

目的

①出題傾向を知ること、②入試の疑似体験をすることの2点を目的として実施します。

各2-3日間で行う、志望校別特訓講習です。志望校の受験対策を行うためには、その入試をよく理解した上で実力を伸ばしていく必要があります。

内容

入試は大きく分けて、3つのタイプに分けられます。筆記がメインの「ペーパー重視型」、実技がメインの「ノンペーパー重視型」、それら両方の「バランス重視型」です。

志望校についての理解を深めると同時に、同じ学校を目指すお友だちと切磋琢磨しつつ、入試当日の環境に近い状況で授業を行います。第一志望校だけではなく、併願校についてもしっかりと理解するために、複数受講することをお勧めします。

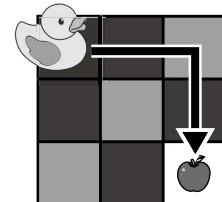
①

立教対策

※立教専科会員 8月分授業

内容

「自分で考えて発表・行動できる力」の育成を中心据えながら立教小学校の入試対策に特化した内容を2日間に凝縮して実施します。個別審査対策はもちろん、運動などの集団活動も対応。全身を使った表現力を鍛えます。



リンゴの場所まで、アヒルがどのように進むのか答える問題
(立教小学校 過去入試より)

②

女子難関校対策

内容

高いレベルの総合力が求められるのが女子校です。女子校の出題範囲は広く、それだけそれぞれの学校の分析が合否を分けます。例年の出題傾向をとらえ、ペーパーや個別形式を利用して学校ごとの対策を行うことができます。また、姿勢や態度はもちろんのこと、挨拶や話し方など細やかな気配りをしながら講習を進めるのも特徴の一つです。

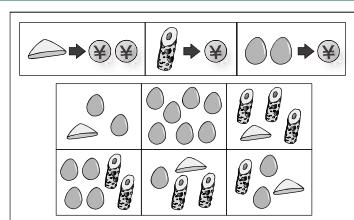
③

早稲田対策

※早稲田専科会員 8月分授業

内容

ペーパーからノンペーパーまで多岐にわたる早稲田実業初等部の入試。指示を的確に捉え行動できるかが重点です。過去の入試問題を踏まえた実戦的な講習内容で、合格へと導きます。



はんぺん2個のときのコインの数と同じものを選ぶ問題
(早稲田実業学校初等部 過去入試より)

④

農大稻花・都市大・洗足対策

※農大稻花専科会員 8月分授業

内容

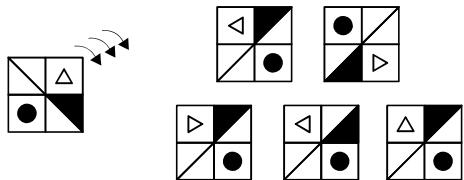
ペーパー難易度の高い人気3校の入試問題を参考に、頻出単元の特訓を行います。3日間で苦手科目を克服し、しっかり自信を付けましょう。
※講習時間内に志望校別に分けて対策を行います。

バランス重視校

ペーパー難関校

1番左の形を矢印の数だけ回転させた時の形を選ぶ問題

(東京農業大学稻花小学校 過去入試より)



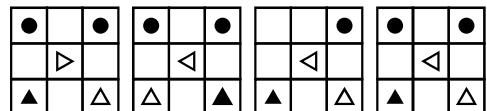
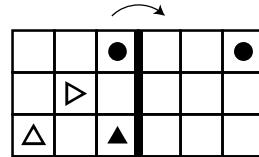
⑤

青山学院対策

※青山専科会員 8月分授業

内容

青山学院初等部の入試内容に沿った講習を行います。考查内容が豊富なため、対策が難しい学校ですが、表参道青山教育研究所の豊富な情報を元にA考查（オールペーパー）、B考查（行動観察、絵画制作、発表、運動）対策を行い、この講習で入試レベルに引き上げます。講習内容でしっかりと指導します。指示に対して、瞬時に対応できること、楽しい考查に対して子どもらしく笑顔で臨めることが必要です。

1番左の形を矢印の数だけ回転させた時の形を選ぶ問題
(青山学院初等部 過去入試より)

⑥

私立難関総合対策講習

※青山総合コース・三鷹総合コース会員 8月分授業

内容

私立難関校を受験するために必要な内容をペーパー（数量・図形・記憶・常識・推理）/ ノンペーパー（絵画・口頭試問・行動観察・運動・制作・個別審査）共に3日間・計6時間でじっくり対策する夏期総まとめの講習です。



⑦

国立総合対策

※国立小対策コース会員 8月分授業

内容

都内国立小学校で出題される全領域を網羅している講習です。基本の確認から始まり、それを応用・発展レベルまで引き上げることがテーマとなります。国立小学校は気になるけれど、明確に志望校が決まっていない方、準備を始めたばかりで不安という方にもお勧めの講習です。これまでの学習範囲を総点検する絶好の機会となります。

⑧

筑波大附属 - 学力基礎対策

内容

お話の記憶と図形の2つの項目に特化し、まずは理解を深めます。特に図形については多くの問題を解く必要があるため、スピードも意識して取り組ませます。

⑨

筑波大附属 - 学力応用対策

内容

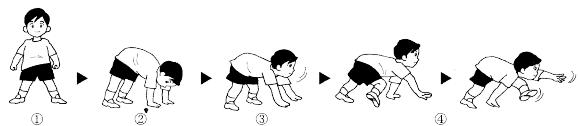
3日間、図形・お話の記憶の単元を特訓します。図形は、応用問題を中心に制限時間を設けて実施します。またお話の記憶対策では、長文対策を中心に長いお話を覚えるポイントを指導します。

⑩

筑波大附属 - 実技対策

内容

代表的なクマ歩きの練習は基本姿勢から全力疾走のクマ走りまで身体に覚えさせていきます。制作はひも結びとちぎりを基本から学び、制作を素早く綺麗に仕上げるコツを教えます。



●筑波大学附属小学校の入試内容について●

筑波小の入試は A グループ男子・A グループ女子のように「月齢別 (ABC)」「男女別」に6種類の試験に分かれています。試験内容は、ペーパー2枚・制作・運動・口頭試問・行動観察となります。ペーパーは図形・お話の記憶の2枚だけですが、図形の難度は高く図形分野を幅広く学習しておく必要があります。同内容、レベル別の問題が約10～15題と問題数も多く、短い制限時間の中でスムーズに解く練習をしましょう。制作もペーパー同様に制限時間が短く手早い処理が求められます。ちぎり・結び・シール留め・紙を折るなどの作業は頻出の課題となりますので、正確に素早くできるように経験値をあげましょう。運動では、毎年頻出のクマ走りに加え、近年ではクマ走りのあとにスキップで席まで戻るなど複数の指示が組み合わさった内容となっています。ケンケン・ケンパ・スキップなど基礎的なリズム運動は指示通りできるように確認しておきましょう。

筑波小対策の講習は志望校別特訓講習⑨⑩⑪となります。学力対策・実技対策のセット受講をおすすめいたします。

※図形分野・お話の記憶対策に不安のある方は⑨の学力基礎からのスタートがおすすめです。

⑪

学芸大竹早・お茶の水対策

内容

両校の特徴はノンペーパーであることと、保護者が参加必須な点です。この講習では大事な口頭試問の練習に加え、保護者の方にも参加いただき、親子活動や保護者面接の対策を行います。

⑫

学芸大泉・小金井対策

内容

両校ともペーパーの難易度は私立難関校ほどではありませんが、逆にミスが許されない試験となっています。この講習では効率的な見直しや精度の高い解き方を中心に勉強を行います。

⑬

学芸大世田谷対策

内容

世田谷小学校は赤の水性ペンでペーパーを行ったり、口頭試問で社会常識を見るなど独特な試験スタイルで行われます。この講習では世田谷の入学試験に対応できる能力を身につけます。

⑭

学芸大小金井対策【単日特訓】

内容

小金井対策に特化した講習となります。ペーパー、運動、行動観察、口頭試問など入試で頻出の内容を総点検。⑬の講習と合わせて受講いただくとより効果的です。

⑮

都立立川国際対策【単日特訓】

内容

都立立川国際に特化した講習となります。ペーパーの出題範囲が多岐にわたるため、総合的な力が求められます。出題率の高いペーパーを中心に、難度の高い課題に挑戦し、力を伸ばします。

●学芸大附属各校の入試について●

学芸大附属小学校の入試は、学校ごとに入試内容が異なっています。どの学校も抽選があることはご存じかと思いますが、世田谷・小金井は1次抽選が免除のため、出願資格をお持ちの方は、誰でもテストを受けることができます。大泉は1次抽選があるものの、通過率が高く、昨年は8割が2次試験に進んでいます。そのため、大泉・世田谷・小金井3校を出願予定の方は、試験で差をつけるため、事前にしっかりと対策を取ることが大切です。竹早小学校は学芸大附属小学校の中でも特徴のある入試を行っており、ノンペーパー形式で実施されます。親子活動・面接なども含まれますので、保護者の方の対策も必要になります。それぞれの講習解説では、例年の入試情報を踏まえながらお話しいたします。日程によってはお席が残りわずかとなっているものもございますので、お早めにご予約ください。

8月分の振替授業について

年長児の以下のコースにお通いの方は、8月分の授業はそれぞれの夏期講習に振替となります。複数日程ある講習につきましては別途アンケートをお取りしますので、そちらでご選択ください。
(授業料としていただく講習となりますので、HPからの申込は必要ございません)

■年長児 国立小対策コース【池袋校・青山校・三鷹校】

志望校別特訓講習⑦国立総合対策 へお振替

※複数日程ございますので、お好きな日程をお選びいただけます。別途ご案内いたしますが、原則お通い頂いている校舎での受講をお願いいたします。

■年長児 私立難関総合コース【青山校・三鷹校】

志望校別特訓講習⑥私立総合難関対策 へお振替

※複数日程ございますので、お好きな日程をお選びいただけます。別途ご案内いたしますが、原則お通い頂いている校舎での受講をお願いいたします。

■年長児 受験総合コース【池袋校】

SP 講習 実力完成講習 へお振替

■年長児 立教専科【池袋校】

志望校別特訓講習①立教対策 へお振替

■年長児 青山専科【青山校】

志望校別特訓講習⑤青山学院対策 へお振替

■年長児 早稲田専科【三鷹校】

志望校別特訓講習③早稲田対策 へお振替

■年長児 農大稻花専科【青山校】

志望校別特訓講習④農大稻花・洗足・都市大対策 へお振替

**発信力養成専科・体操専科・制作巧緻性強化専科・
制作絵画強化専科は8月はお休みとなります。
後期は9月よりスタートいたします。**

年中児・年少児・最年少児向け講習のご案内

目的	学習の定着と受験に向けた準備を行うことを目的とします。
内容	幼稚園入試合格を目指す年少児や小学校受験に備える年中児向けの講習です。いずれの学年も今度の受験を万全の態勢で迎えるためにも、これまでの勉強の成果を確かめ、秋に向けてレベルアップを図ることが、この夏に取り組むべき重要課題です。

年中児実力養成講習

※年中児特別コース会員 8月分授業

内容	最近勉強を始めたお子さまや、苦手分野が多く基礎力を培いたいお子さま向けに、ペーパー（数量・図形・記憶・常識・推理など）／ノンペーパー（制作・運動・行動観察など）共に基本的な内容から確認、克服を行うための講習です。
----	--

年中児実力完成講習

※池袋総合コース /
青山校・三鷹校私立総合クラス会員 8月分授業

内容	12月（青山校のみ11月開始）から始まる受験に向けた最後の1年に備え、ペーパー（数量・図形・記憶・常識・推理など）／ノンペーパー（制作・運動・行動観察など）共に今までの復習と秋以降の先取学習を行う講習です。養成講習と範囲は大きく変わりませんが、難度が高い
----	---

年中児単日ノンペーパー特訓講習

※年中青山学院初等部専科会員 8月分授業

内容	ノンペーパー分野の絵画・制作・運動・行動観察を各30-40分行う単日講習です。絵画は自画像、制作はちぎる・貼るなどの基本動作の練習から指示制作、運動はケンケンなどの基本ステップから連続運動、行動観察は集団でのゲームを通して指示理解や協調性の確認を行います。
----	--

年少児短期集中特訓

※池袋校国立幼稚園対策コース会員 8月分授業

内容	秋の幼稚園入試本番に向けて数量や推理などのペーパー問題に加え、特に親子遊びなどの行動観察や洋服の着脱などの生活習慣の確認、平均台や模倣体操などの運動を行い、入試に対応する力を身に着けるための講習です。
----	--

最年少児 3年保育入試特訓

内容	小金井園舎をはじめ、3年保育対策の講習です。2日間を通して親子面接や親子活動、受験生の行動観察など実際の3年保育の入試内容に沿った形式で講習をすすめます。また、親子参加型のカリキュラムですので、その都度ポイントを解説していきます。（母子分離の時間を除く）アドバイスを基にお子さまへ声掛けしていき、その場でお子さまを修正していくことができます。
----	---

※それぞれの講習の日程・費用などの詳細は別紙をご覧ください。

なつやすみの過ごし方 Q&A

夏休み前の疑問や不安をまとめました。
入試前最後の長期休みとなります。
家族との時間を大切にしながら、受験に向けて
しっかり頑張っていきましょう。
お子さまにとっても、保護者の方にとっても
素敵な夏休みとなりますように。

1

Q. 長時間集中して机に向かえません。夏休みの学習が不安です。

A. 無理は禁物！短時間でも集中を優先しましょう

朝5分だけ、ご飯を食べる前の10分間など、長時間ではなく短時間の学習を進めてみてください。一度にプリント1枚すべて行う必要はありませんので、集中が続く範囲で行ってみても良いでしょう。毎日机に向かう習慣をつけるのも良いですが、お子さまの気持ちを第一に。少しづつ勉強にも慣れて、自分が苦手とする問題が見えてくる時期だと思います。克服のために同じ分野ばかりに時間を費やしてしまうと集中力の低下にもなりますので、取り組む内容も工夫してみてください。

2

Q. ペーパーなどの勉強以外に、なにをすれば良いでしょうか。

A. 親子で食育の時間をつくりましょう

旬の食べ物や野菜の育ち方、切ったときの様子など、常識問題として出題されることの多い食育。毎日の生活に欠かせない「食」を、ゆっくり時間をとれる夏休みに親子で楽しんでもらえたらと思います。

例えば、カレー作り。一緒に買い物にでかけ、(※いつものスーパーではなく、八百屋さんまで足を運んでみてください。)「いつもどんな野菜が入っているか知ってるかな？」と、カレーに入れる材料をお子さまに選ばせます。お家に帰ったら、一緒に台所に立ち、野菜の断面図を見てみたり、食材が柔らかくなる様子や、匂いの変化を楽しみます。美味しく食べたあとは、どんな発見があったのか、お子さまにぜひ聞いてみてください。きっと、いつもと違った体験を嬉しく感じていると思います。





写真や服装の準備は夏休みのうちに済ませるべきですか？

A. 夏の終わりを目途に、急ぐ必要はありません

お子さまによっては短い時間で急に成長する子もいますので、成長段階に合わせてのご購入でかまわないと思います。同じ理由で願書の写真も夏の終わりぐらいを目指しておくのがよいでしょう。



焦りと緊張から、よく怒ってしまいます・・・

A. こうすればもっと良くなるよ！と伝えましょう

入試本番まであと半年。お子さまの様子から、焦りや不安が出てきているのではないかと思う。保護者の方の気持ちは、お子さまもしっかり理解しており、影響も大きいものです。「それは違うよ！」「ダメでしょ！」と否定してしまうのではなく、「つぎはこうしてみようか？もっと良くなるよ」「この問題、よく頑張ってるね」と、成長を感じられるような言葉をかけてあげてください。何を頑張ると良いのか、明確にしてあげることが大切です。コロナ禍でお子さまに笑顔を見せてあげられる機会が最も多いのは保護者の方です。保護者の方の笑顔がお子さまにとって何よりパワーになりますので、たくさん笑顔を見せながら一緒に取り組んでみてください。



やっぱり夏期講習どれを取るか決まりません・・・

A. 悩んだらまず相談を！

いろんな情報があって、お子さまにぴったりの講習を選ぶことが難しいといった相談を多くいただきます。日々の講習の様子や評価表だけではお伝え出来ていないお子さまの様子を先生たちはたくさん知っていますので、ぜひ一度ご相談ください。

年長児の夏の過ごし方

年長児にとっては夏休みの過ごし方が合否を握っているといつても過言ではないでしょう。今まで培ってきた基礎力をさらに磨き上げるとともに、その上に受験で必要とされる応用力をつけることができる絶好の時期だからです。

○よい生活習慣をこころがけましょう

実際の試験は朝早くから行われることが多いものです。その試験の時間に一番頭が使える状態にできるように心掛けて生活をしていきましょう。私立では、生活力を見られる学校もありますので普段の生活も大事にしてください。またメリハリのついた生活を送ることで行動観察や運動など切り替えが大事な考査にも役に立ちます。

○ペーパー学習に焦点を当てていきましょう

難しい課題に挑戦させ応用力を身につけることができる時期です。応用問題はひと通り経験し、苦手分野を克服しましょう。また、志望校の過去問や類似問題を徹底的に練習しましょう。

○お子さまのためにスマルステップを用意しましょう

受験という大きな目標も大切ですが、長い期間大きな目標に向かってモチベーションを持続けるのは難しいものです。そこで目先の目標となる小さなステップをつくってあげてください。その結果目標が達成できたことを自信につなげることや、継続していくための工夫として目に見える形をとってください。例えば1日で図形のペーパーを1枚で1課題、ちぎり1枚2分で1課題、数量のペーパー1枚で1課題などの形をとり、達成したらカレンダーなどにシールを貼る。そのシールが10個たまつたら好きなものを夜ごはんにだしてあげる、20個たまつたらプールへ連れて行ってあげるなどお子さまがやる気を維持しやすい形をとることも必要です。

○一番大事なことは・・・・

受験生であっても、子どもにとって夏休みというのは、とても貴重で楽しみにしているものです。振り返ってみれば自宅でペーパー学習のみの夏だったということになると、その反動が秋や本番直前に出てきかねません。自然に触れる体験活動をすることで常識が身についてたり、一緒に買い物に行くことで重さや長さ、数の違いなどがわかったり、本人にとって経験があることで口頭試問の際に良い答えと結びついたりするかもしれません。お子さまがよく学び、よく遊びができるなどを意識して学習計画を立ててください。この夏、そして受験のためだけでなく今後の学習の基盤をつくれるような夏になるよう、年長児にしかできない経験をさせてあげてください。そのことが合格にもつながっていくはずです。

わかぎり21 池袋本部校

〒171-0021 豊島区西池袋5-4-8 河野ビル2階
TEL03(3971)5231 受付時間 10～19時

表参道青山教育研究所(青山校)

〒107-0061 港区北青山3-12-7 秋月ビル2階
TEL03(5464)0932 受付時間 10～19時

わかぎり21 三鷹校

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-27-11-3F
TEL0422(26)8935 受付時間 10～19時